

2024年3月15日

各位

会社名 アスクル株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 吉岡 晃
(コード番号:2678 東証プライム)
問合せ先
役職・氏名 取締役 CFO 玉井 継 尋
TEL 03-4330-5130

自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ

(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)

当社は、2024年3月15日開催の取締役会において、下記のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することについて決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 自己株式の取得を行う理由

当社の業績は、前期（2023年5月期）の通期において3期連続で過去最高益を更新し、今期（2024年5月期）の第3四半期累計期間においても過去最高益を更新するなど好調に推移しております。

当社はこのような状況において、資本効率を高める絶好の機会と捉え、また、株主の皆様に対する株主還元を目的として、自己株式の取得を実施することといたしました。期末配当は期初計画どおりの1株18円を予定しておりますが、自己株式取得を実施することにより2024年5月期総還元性向（連結当期純利益に対する配当と自己株式取得の合計額の割合）は45%程度になる見込みです（ただし、2024年5月20日までに取得価額の総額に達しない場合は、2024年5月期の総還元性向は45%に達しない可能性があります）。

これまで当社の利益配分は健全なキャッシュ・フローと安定した財務体質を維持しつつ、「中長期的な企業価値向上のための設備投資資金としての内部留保の確保」と「株主の皆様のご要望にお応えするための株主還元としての配当政策」をバランスさせながら、総合的に判断して実施していく方針のもと、配当を基本に株主還元を実施してまいりました。

今後は当社の利益配分は健全なキャッシュ・フローと安定した財務体質を維持しつつ、中長期的な企業価値向上のための成長投資原資としての内部留保を確保するとともに、株主還元の充実と資本効率の向上を図るため、総還元性向の目標を45%と定め、安定的な株主配当と計画的な自己株式取得を実施してまいります。

自己株式取得に要する資金については、自己資金により充当する予定ですが、本自己株式取得後も当社の手元流動性は十分確保できること並びに今後も安定的に事業から生み出されるキャッシュ・フローに

より現金および預金の蓄積が見込まれることから、当社の財務健全性および安全性は今後も維持できるものと考えております。

2. 自己株式取得の内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得しうる株式の総数	2,250,000 株 (上限) (発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合 2.31%)
(3) 株式の取得価額の総額	45 億円 (上限)
(4) 取得期間	2024 年 3 月 18 日～2024 年 8 月 13 日
(5) 取得方法	取引一任方式による市場買付け
(6) その他	本件により取得した自己株式については、自己株式の取得が完了した後、会社法第 178 条の規定に基づく取締役会決議によりすみやかに 150,000 株を残して消却する予定であります。消却する株式の総数及び消却予定日が決定しましたら、改めて開示いたします

(参考) 2023 年 11 月 20 日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数 (自己株式を除く)	97,525,294 株
自己株式数	39,406 株

以 上